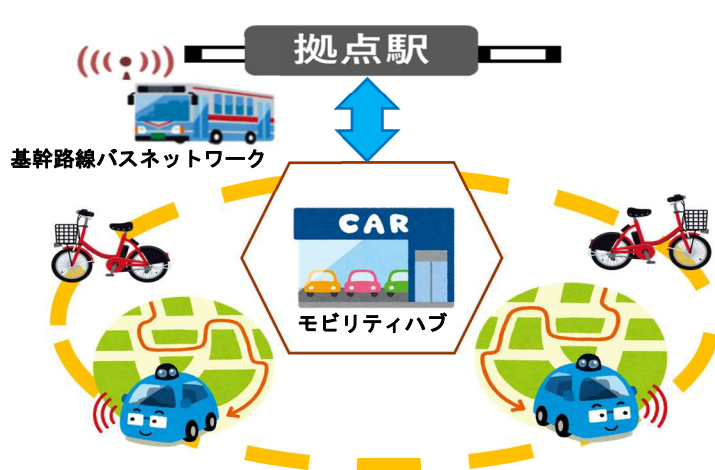


カーディーラーの店舗を「モビリティハブ」として活用する実証実験を開始 ～地域のカーディーラーを身近に感じてみませんか～

本市では、深刻化するバス運転手不足にも対応できる地域交通のサービスの維持に向けて、多様なプレーヤーと連携し、地域資源を活用した取組を進めています。

この度、地域のカーディーラーと連携し、子育てママ向けのヨガ教室など人が留まり・交流できる場の創出とともに、11月1日から運行を再開した「チョイソコかわさき」を含め、多様な交通手段が利用できる「モビリティハブ」の機能を連動させ、地域交通のサービス維持の可能性に向けた実証実験を行います。モビリティハブでは、休憩スペースや温かい飲み物の提供、楽しいイベントの開催を予定しています。



＜新しい交通サービスの展開イメージ＞



＜モビリティハブの活用イメージ＞

「モビリティハブ」って何？

路線バスなどの基幹的な公共交通の乗降場所周辺に、新しい移動手段であるデマンド交通の停留所やシェアサイクルなどを設置することで、多様な交通モードを提供し、地域の移動性を高める取組

「モビリティハブ」でできること

- ① チョイソコかわさきやシェアサイクルの利用
- ② 子育てママ向けのヨガ教室
- ③ 小中学生向けプログラミングやダンス教室

など

＜カーディーラーを活用した取組概要＞

- 運営主体 株式会社アイシン（愛知県刈谷市）
- 実施店舗 ウエインズトヨタ神奈川 中原店、加瀬店、北加瀬店
トヨタモビリティ神奈川 中古車タウン中原
- 実施内容 チョイソコかわさきやシェアサイクルの利用
子育てママ向けのヨガ教室、小中学生向けのプログラミングやダンス教室 など
※具体的な実施プログラムはチョイソコかわさきの LINE アカウントなどで御案内
- 実施期間 令和 6 年 11 月～令和 7 年 1 月まで

問合せ先
川崎市まちづくり局交通政策室 森田
電話 044-200-0147